

社会資本総合整備計画(第3回変更)

豊後高田城台地区活性化計画

平成27年12月16日

大分県 豊後高田市

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 27 年 12 月 16 日

計画の名称	豊後高田城台地区活性化計画														
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度（5年間）				交付対象	豊後高田市									
計画の目標	<p>大目標：宅地及び集合賃貸住宅の供給並びに安全、快適で魅力ある住環境の形成により、「住んでみたい、夢の持てるまちづくり」を促進し、定住人口の増大と地域の活性化を図る。</p> <p>目標1：若年層に魅力ある優良な宅地、住宅ストックの形成</p> <p>目標2：安全・快適な住環境、生活環境づくりの推進</p> <p>目標3：人と人とが触れ合う地域コミュニティづくりの推進</p>														
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 宅地造成を行う地区を含めた周辺区域の居住人口を522人／年（H24）から555人（H28）に増加 宅地造成を行う地区を含めた周辺区域について、市及び地域の活性化に繋がる子育て世代（50歳未満）の居住人口を224人／年（H24）から236人（H28）に増加 宅地造成を行う地区を含めた周辺区域に居住する住民の道路環境に対し、普通より上と評価する住民の割合を5割以上と見込む。 新たに城台団地に転入する世帯の自治会加入率を80%と見込む。 														
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値		備考				
									当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H25末)		最終目標値 (H28末)			
	本市で毎年作成している「住民基本台帳」における地区内の居住者数								522人	-	555人				
	本市で毎年作成している「住民基本台帳」における地区内の50歳未満の居住者数								224人	-	236人				
	事後アンケート調査等に基づく、地区内住民等の移動時における安全性、快適性に関する評価で、普通より上と評価する住民の割合								26.2%	-	50.0%				
	新たに団地に転入する世帯の自治会加入率								-		80.0%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,610.2百万円	A	974.1百万円	B	449.4百万円	C	186.7百万円	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C) / (A+B+C)		12.0%				
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-A-1	都市再生	一般	豊後高田市	直接	豊後高田市	豊後高田城台地区都市再生整備計画事業	道路等 27.2ha	豊後高田市						974.1	
計														974.1	
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-B-1	道路	一般	豊後高田市	直接	豊後高田市	市道入津原中之島線	改良 L=300m、W=12.0m	豊後高田市						397.9	
1-B-2	道路	一般	豊後高田市	直接	豊後高田市	市道坂ノ上線	改良 L=230m、W10.5m	豊後高田市						51.5	
									合計					449.4	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
1-B-1	1-A-1と一体となって実施する道路改良により、地区内の移動における安全性、快適性が高まり、住んでみたい魅力的な住環境の整備を図る。														
1-B-2	1-A-1と一体となって実施する道路改良により、地区内への移動における安全性、快適性が高まり、住んでみたい魅力的な住環境の整備を図る。														

(参考図面) 市街地整備

